

2017年3月14日

北海道大学医学部学友会スキー部
OB・OG様各位

北海道大学医学部学友会スキー部
94期主将 滝沢 亮介

第59回東日本医科学生総合体育大会結果報告

拝啓

春陽の候、OB・OGの先生方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、去る3月5日から13日にかけて長野県志賀高原にて行われました第59回東日本医科学生総合体育大会（東医体）スキー競技会におきまして、男子総合13連覇、女子準優勝を達成したことを御報告させていただきます。

クロスカントリー競技におきましては、得点で6年ぶりに1位を獲得しました。またリレー競技では2位となり、惜しくも札幌医科大学に敗れたものの、前年度から大きく順位を上げました。前年度から獲得得点も上がり、また1,2年生で得点圏内の部員が増え、今後の東医体での結果にもつながると考えております。

アルペン競技におきましてはSG、GS、SLのすべての種目で安定した成績を修め、アルペン部門で1位となりました。ほぼ全ての学年に主戦力と呼べる者がおり、さらに男子はどの種目でも2名づつが、女子もGSで1名、SLで2名がメダルを獲得し、圧倒的な力を他校に見せつける結果となりました。1年生にも得点した部員がおり、来年度以降も安定した好成績を期待できるでしょう。

4月より新主将 畑岡努を中心に95期スキー部が始動致します。13連覇を達成した本大会ではありますが、各大学まんべんなく実力のある部員が揃ってきており、来年度以降も決して油断は出来ないと考えております。また今年度で大躍進した女子も、来年度こそは総合優勝を勝ち取るべくさらなる飛躍にむけ努力する次第でございます。来年度の東医体では、多くの有望な芽を花開かせ更なるスキー部の躍進に繋げることを願っております。OB・OGの先生方から現役部員への御指導御鞭撻の程、宜しく願い申し上げます。

末筆になりましたが、若輩者である私を、厳しくも温かく見守ってくださったOB・OGの先生方に、心より深く御礼申し上げます。1年間、本当に有難う御座いました。

敬具

